

松本技術専門校ってこんな所

～調べてみよう自分の進路～

Q&A



CONTENTS

Q & A編

松本技術専門校のご紹介

- 1 松本技術専門校はどんな学校？ ……………1頁
- 2 どんな科がありますか？ ……………1頁
- 3 どんなことを学ぶのですか？ ……………1頁

訓練の内容について

- 4 1日の訓練時間はどの様な流れになっていますか？ ……………2頁
- 5 年間の訓練時間はどれくらいですか？ ……………2頁
- 6 夏休みなどはありますか？ ……………2頁
- 7 数学や理科が苦手ですが大丈夫ですか？ ……………2頁
- 8 終了後の居残り訓練などはできますか？ ……………2頁
- 9 カリキュラムの内容はどうですか？ ……………3頁
- 10 どんな資格が取れますか？ ……………3頁
- 11 修了後どんな会社へ就職していますか？ ……………3頁
- 12 過去の就職率はどうなっていますか？ ……………3頁
- 13 履歴書の学歴欄へ記載できますか？ ……………3頁

校生活について

- 14 寮や寄宿舎はありますか？ ……………4頁
- 15 昼食はどうすればいいですか？学食はありますか？ ……………4頁
- 16 自動車やバイクで通校してもいいですか？ ……………4頁
- 17 クラブ活動などはありますか？ ……………4頁
- 18 アルバイトはできますか？ ……………4頁
- 19 最寄のJR駅、バス停はどこになりますか？
通校補助はありますか？ ……………5頁
- 20 訓練中や通校時の服装について ……………5頁
- 21 訓練中や通校途中でケガをしてしまった場合
保障はありますか？ ……………5頁

入校試験について

- | | |
|------------------------|---------|
| 22 入校選考は年何回ありますか？ |6頁 |
| 23 過去の定員と倍率はどうなっていますか？ |6頁 |
| 24 試験内容はどの様なものですか？ |6頁 |
| 25 職業適性検査はどの様なものですか？ |6頁 |
| 26 どの様な試験対策を行えばよいですか？ |7頁 |
| 27 オープンキャンパスはありますか？ |7頁 |

お金に関して

- | | |
|---|---------|
| 28 必要経費はいくらですか？ |8頁 |
| 29 分割払いは可能ですか？ |8頁 |
| 30 奨学金はありますか？ |8頁 |
| 31 減免制度はありますか？ |8頁 |
| 32 職業訓練受講給付金(求職者支援制度)(月額10万円)
を受ける事は出来ますか？ |8頁 |

資料編

- | | |
|----------------------|-----------|
| 平成30年度年間行事計画 |9頁 |
| 各科訓練カリキュラム | .. 10～14頁 |
| 各科取得可能資格一覧表 |15頁 |
| 過去5年間修了生就職実績(H25～29) |16頁 |

松本技術専門校のご紹介

1 松本技術専門校はどんな学校？

- ・ 松本技術専門校は学校教育法に定める大学や専門校のような「学校」ではなく、職業能力開発促進法の規定に基づき長野県が設置する「公共職業能力開発校」です。2年間、就業に必要な技術や知識を身に付けるための訓練を行うとともに、各種資格の取得に努め、就職することを目的としています。

2 どんな科がありますか？

- ・ 「電気・設備科」（入校定員30人）、
「自動車整備科」（入校定員25人）、
「建築科」（入校定員20人）、 の3科がありいずれも2年制です。

3 どんなことを学ぶのですか？

- ・ 「電気・設備科」では一般住宅からビル、工場などの電気、冷凍空調設備に関する工事、施工管理、保守点検を行うことができる技術と資格取得に関して学びます。電気の工事と施工管理に関する技術と資格取得の学習は1年次に行い、2年次には「電気技術コース」と「冷凍空調設備コース」に分かれ、それぞれ専門分野の技術や資格取得について学びます。
- ・ 「自動車整備科」では二級自動車整備士国家資格の取得を目標とし、自動車の構造から修理技術、電子制御エンジンやハイブリッド車等の自動車整備技術に関して2年間かけて学びます。
- ・ 「建築科」では1年次に建築大工としての基礎的な技術と技能、建築施工の基礎的学科について学びます。2年次には在来伝統工法等建築大工としてより深く追求する「建築大工専門コース」と、内装施工・外装施行など一般住宅建築に関連する施工技術等、幅広く訓練する「住宅施工総合コース」に分かれそれぞれの技術と技能を学びます。

訓練の内容について

4 1日の訓練はどのような流れになっていますか？

- 朝8時50分から夕方4時10分までが訓練時間です。お昼時間（60分）と午前午後にそれぞれ10分間の休憩時間があります。
通常は午前中に教室で座学を行い、午後には実習棟で実技を学びますが、科ごと、学年ごとに変更することもあります。

座学	休憩	座学	お昼	実技	休憩	実技
8:50～10:20		10:30～12:00		13:00～14:30		14:40～16:10

5 年間の訓練時間はどれくらいですか？

- 平成30年度は4月6日の入校式から翌年3月15日の修了式までの1年間を通し訓練を行い総訓練時間は1,622時間になります。詳しい年間行事計画は、平成30年度年間行事計画(9頁)をご覧ください。

6 夏休みなどはありますか？

- 夏休み、冬休み、春休みとしてそれぞれ3週間前後の休みがあります。また、校内で行う専門的な座学や実技以外に体育行事や各種講話があるほか、校外に出向く企業実習などもあります。詳しい行事計画は、平成30年度年間行事計画(9頁)をご覧ください。

7 数学や理科が苦手ですが大丈夫ですか？

- 過去にも数学や理科が苦手な訓練生がいましたが、無事修了し就職しています。指導員が丁寧に教えるので、話をしっかり聞き、ノートをとり、復習をしっかりと行えば技術・技能、資格取得も十分できます。

8 終業後の居残り訓練などはできますか？

- 下校時間(夕方5時)までは自習ができます。また必要に応じ補講を行うことがあります。

9 カリキュラムの内容はどうか？

- ・ 科ごと、学年ごとのカリキュラムは、各科訓練カリキュラム(10～14頁)をご覧ください。また、詳しい内容に関しては当校へご連絡下さい。

10 どんな資格が取れますか？

- ・ 科ごとに就職に有利な資格取得を目指します。取得可能な資格はたくさんありますので、詳しくは、各科取得可能資格一覧表(15頁)をご覧ください。

11 修了後どんな会社へ就職していますか？

- ・ 「電気・設備科」では
電気設備工事業、通信設備工事業、防災設備工事業、空調設備工事業、給排水設備工事業、ビルメンテナンス業等へ就職しています。
- ・ 「自動車整備科」では
ディーラー系自動車整備業、一般自動車整備業、建設機械整備業、農業機械整備業、自動車用品販売業等へ就職しています。
- ・ 「建築科」では
在来工法を専門とする工務店または建築店並びにハウスメーカー、建築関連業等へ就職しています。
詳しい就職先に関しては過去5年間修了生就職実績(16頁)をご覧ください。

12 過去の就職率は怎么样了か？

過去3年間修了生就職状況

項目		電気・設備科			自動車整備科			建築科		
		H27	H28	H29	H27	H28	H29	H27	H28	H29
修了生数	全体	17	11	6	20(2)	17(2)	25	8(1)	13	11
	内新卒者	15	9	6	10	9	11	6(1)	9	11
就職者数	全体	17	11	6	20(2)	17(2)	25	8(1)	12	11
	内新卒者	15	9	6	10	9	11	6(1)	9	11
就職率	全体	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	92%	100%
	内新卒者	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

()内女性

- ・ 新規高校卒業生の修了生に関しては各科高い就職率を誇っています。

13 履歴書の学歴欄に記載できますか？

- ・ 職業訓練校は学校教育法に定める教育機関ではないため、学歴欄へ記載はできません。ただし、訓練内容を職歴欄へ記載する事ができます。

校生活について

14 寮や寄宿舎はありますか？

- ・ 寮や寄宿舎はありませんが、当校周辺には多くの民間アパートがあります。なおアパートの斡旋は当校では行っておりませんので、各自で探していただくようになります。

15 昼食はどうすればいいですか？学食はありますか？

- ・ 学生食堂はありませんが、毎朝お弁当の注文をすると、配達をしてくれます。（現在4社）1食あたり300円～400円位です。
また、お弁当以外では毎週火曜日にパンの校内販売があります。その他、徒歩5分程度の距離にコンビニ・パン屋・弁当屋さんがあります。

16 自動車やバイクで通校してもいいですか？

- ・ 自宅から当校まで3km以上の距離がある場合に許可をしています。一定基準以上の任意保険に加入していることなどが許可条件となります。なお、グラウンド横に訓練生専用の駐車場があります。

17 クラブ活動などはありますか？

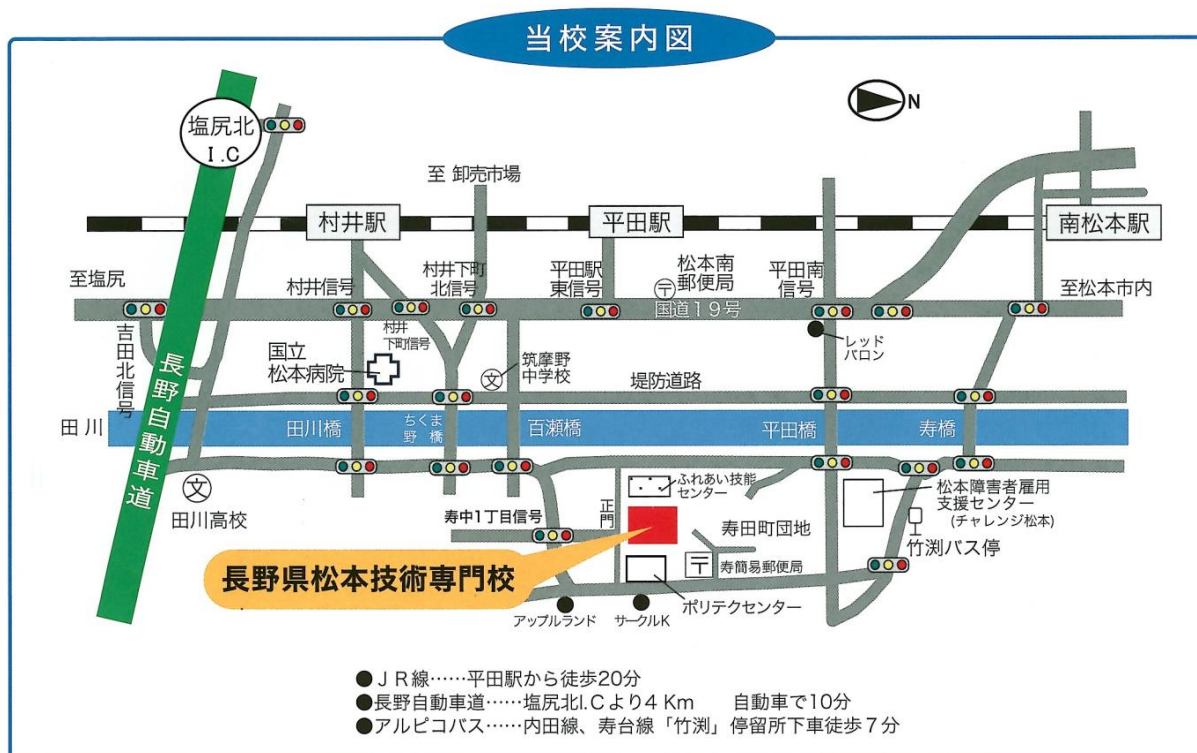
- ・ 文科系、体育系ともクラブ活動はありませんが、校内にグラウンドや体育館があり、利用する事ができます。
また、年1回体育行事があり、各科のチーム対抗でソフトボールやバドミントン、などの競技を訓練生が企画し、実施しています。

18 アルバイトはできますか？

- ・ 訓練に支障のない範囲でアルバイトは可能です。当校による斡旋は行っておりませんので、各自で探していただくようになります。なお、アルバイトに関しては校へ届出が必要です。また、深夜に及ぶアルバイトや危険な作業を伴うアルバイトなどは原則禁止としています。

19 最寄のJR駅、バス停はどこになりますか？通校補助はありますか？

- ・ JR駅は「平田駅」となります。駅から当校まで徒歩約20分です。
- ・ 最寄のバス停は「竹淵」（アルピコ交通寿台線、松原線、内田線）です。松本バスターミナルからの所要時間は約17分で、バス停から当校まで徒歩約10分です。また、申請を行う事により学生割引の対象となります。



20 訓練中や通校時の服装について

- ・ 訓練中の服装は科ごと、学年ごとに指定された訓練用作業服を着用します。入校試験の際に採寸し、入校時に購入していただきます。
- ・ 通校時は私服、訓練用作業服どちらでも構いませんが、訓練生としてふさわしい服装を心掛けてください。

21 訓練中や通校途中でケガをしたしまった場合保障はありますか？

- ・ 原則として入校の際に職業訓練生総合保険へ加入いただいています。この保険から、訓練中や通校途中でケガをしたしまった場合は保険金が支払われます。また、訓練中に過って他人に損害を与えてしまった場合や、インターンシップ・現場実習等の校外実習中に起こしてしまった損害についても同様の保険が適用されます。

入校選考試験について

22 入校選考試験は年何回ありますか？

- ・ 入校選考試験は、推薦入校選考（在学する高校の推薦が必要です）、一般入校選考の2種類あります。推薦入校選考は1回、一般入校選考は2回実施します。
なお、募集人員に達していない場合に追加選考を行うことがあります。
- ・ 入校選考の日程は次のとおりです。
 - 推薦入校選考・・・・・・・・平成30年10月29日（月）
 - 一般入校選考・・・・（第1回）平成30年12月 3日（月）
 - ・・・・・・・・（第2回）平成31年 1月21日（月）

23 過去の定員と倍率はどうなっていますか？

過去3年応募・入校状況

項目		電気・設備科			自動車整備科			建築科		
		H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30
募集定員		30	30	30	25	25	25	20	20	20
応募者数	全体	12	22	11	31	35	25	27	16	17
	内新卒者	9	8	6	15	28	13	24	6	17
合格者数	全体	9	16	9	25(2)	25	20	20(1)	13	14
	内新卒者	8	7	5	11(1)	20	13	19(1)	6	14
倍率		0.4	0.73	0.37	1.24	1.4	1.0	1.35	0.8	0.85

()内女性

- ・ 過去3年の応募・入校状況は上記表のとおりです。女性も入校して頑張っています。

24 選考試験内容はどの様なものですか？

- ・ 推薦入校選考試験では職業適性検査、面接があります。一般入校選考試験では学科(国語・数学)、職業適性検査、面接があります。
- ・ 過去の学科問題が必要な方には配布する事が可能です。希望される場合は当校へご連絡下さい。

25 職業適性検査とはどの様なものですか？

- ・ 職業に就くために必要な適性を判断するため、簡単な記述式の検査と器具を使った検査を行います。

26 どのような選考試験対策を行えばよいですか？

- 学科試験（国語・数学）は高校1年生程度までの基礎的学習が大切です。学校の授業をしっかり受け、勉強することが一番大切です。また、過去問題を繰り返し解くことも効果があります。

27 オープンキャンパスはありますか？

- 毎年2回、7月と8月に行っています。平成30年度の日程は下記のとおりで、午前に各科体験実習、午後に校内見学を行う予定です。
また、午前のみ、午後のみ参加も可能です。詳しい内容は当校へお問い合わせください。

平成30年度オープンキャンパス日程

回	開催日	時間
1	平成30年7月21日(土)	午前 10:00～12:00 (体験実習) 午後 1:30～ 3:00 (校内見学)
2	平成30年8月25日(土)	午前 10:00～12:00 (体験実習) 午後 1:30～ 3:00 (校内見学)

※各回とも開始15分前集合

- 校内見学は、オープンキャンパス以外でも平日9時～15時の間、随時受け付けております。あらかじめ電話か電子メールにより当校へお申し込みください。

お金に関して

28 必要経費はいくらですか？

- 平成30年度の見込みは下記のとおりです。また、各年度により教科書、作業服、工具及び各種検定料等の金額が変更となることがあります。

平成30年度見込み

項目	授業料	入校料	入校審査料	教科書・作業服・工具・各種検定料等(2年間)	
金額	118,800円(1年間)	5,650円	2,200円	電気・設備科	38万円程度
				自動車整備科	36万円程度
				建築科	28万円程度

29 分割払いは可能ですか？

- 原則としては授業料は4月、10月の年2回に納入いただき、その他必要経費(教科書・作業服・工具・各種検定料等)は入校前に指定口座に一括で預からせていただいております。ただし、所得等の状況により分割払いの相談には個別に対応しております。

30 奨学金はありますか？

- 当校は各種金融機関等で取り扱われている奨学金制度の対象とはなりません。ただし、奨学金に代わる制度として技能者育成資金融資制度があります。所得状況等、融資資格に関する条件がありますので、詳しくは当校へご相談ください。

31 減免制度はありますか？

- 授業料の減免制度があります。制度を受けるにあたり、所得状況などの条件がありますので、詳しくは当校へご相談ください。

32 職業訓練受講給付金(求職者支援制度)(月額10万円)を受ける事は出来ますか？

- 受給できる場合もあります。職業訓練受講給付金は雇用保険を受給できない求職者の方がハローワークの「支援指示」により職業訓練を受講し、訓練期間中に訓練を受けやすくするための給付金を受ける事が出来る制度で、該当者には月額10万円が訓練期間中支給されます。ハローワークに求職者登録をして求職活動をしている高校生が「一般選考試験」に応募して入校する場合は受給できる場合もありますので、最寄りのハローワークの職業訓練相談窓口でご相談ください。

平成30年度年間行事計画

平成30年度松本技術専門校(普通課程)年間行事計画

Calendar table showing monthly events from April to March, including dates, days of the week, event names, and times. Includes summary rows for each month and a final summary row.

各科訓練カリキュラム

(ア) 電気・設備科 (電気技術コース)

1年次は、電気工事士免許取得を目標に、屋内配線設計・施工、制御盤配線、CAD操作等を学科・実習の両面から学びます。またの2級電気工事施工管理技士の学科についても学びます。

2年次は、シーケンス制御、電話通信設備工事、コンピューターネットワーク、自動火災報知設備等を学科・実習の両面から学びます。また、第3種電気主任技術者、消防設備士、電気通信工事担任者の資格取得を目指し、電気設備工事業、通信設備業等で中堅技術者として活躍できる人材の育成を目指します。

訓練科名：普通課程 電気・設備科 (電力系電気工事科)		[訓練期間：2年]				
教科科目の区分		訓練時間			細目	
		1年	2年	合計		
普通	社 会	6	11	17	交通安全講話、人権教育、労働講話等	
	体 育	21	13	34	体育行事、健康診断等	
小 計		27	24	51		
学 科	系基礎	自 動 制 御 概 論	40	14	54	制御理論、制御方式と特徴
		生 産 工 学 概 論	102	24	126	職場と組織、工程管理、インターンシップ
		電 気 理 論	85	145	230	電気磁気、回路理論、電気通信概論
		電 気 材 料	32		32	電気材料の種類、性質及び用途等
		電 力 工 学	48	132	180	電力系統の構成、建築電気設備の概要、環境対策
		電 気 機 器	71	147	218	発電機、電動機、変圧器、パワーエレクトロニクス機器
		製 図	24		24	製図一般、電気製図等
		測 定 法 及 び 試 験 法	54		54	計測一般、電気計測、機器試験等
		安 全 衛 生	76	53	129	安全衛生管理、安全衛生関係法規等
	関 係 法 規	70	116	186	電気事業法、その他の関係法規	
	小 計		602	631	1,233	
	専攻	電 気 応 用	26		26	照明・電熱とその応用、電動応用等
		設 計 図 ・ 施 工 図	28	56	84	平面図、結線図、施工図、設計積算の概要
		電 気 工 事	121		121	建築設備の概要、各種施工法、接地、検査方法等
	小 計		175	56	231	
	ニーズ	電 気 通 信 基 礎		64	64	電気回路、電子回路、論理回路、伝送理論、伝送技術
		電 気 通 信 法 規		32	32	電気通信事業法、その他関連法規
		電 気 通 信 技 術		94	94	端末設備、ネットワーク、情報セキュリティ、接続工事
		消 防 設 備		99	99	自動火災報知設備、消防設備士受験準備学習
空 調 設 備 及 び 施 工 法		16	8	24	冷凍サイクル、冷媒、冷媒配管施工法、空調機器、整備等	
冷 凍 設 備 及 び 施 工 法			16	16	冷凍機器、冷凍装置、制御機器、施設の機能試験、整備等	
小 計		16	313	329		
専攻・ニーズ計		793	1000	1,793		
学科計		820	1,024	1,844		
実 技	系基礎	電 気 基 本 実 習	98		98	計測一般、電気回路組立計測、機器試験、各種測定器の操作法等
		コンピユータ操作基本実習		40	40	コンピュータ操作、CAD操作
		安 全 衛 生 作 業 法	86	48	134	安全作業、救急処置
	小 計		184	88	272	
	専攻	電 気 機 器 制 御 実 習	107	44	151	制御機器取扱、制御回路図、制御配線等
		電 気 工 事 実 習	471	202	673	各種工法による屋内配線工事実習
	小 計		578	246	824	
	ニーズ	ネ ッ ト ワ ー ク 構 築		52	52	接続工事、機器の設定、クライアント設定、サーバ設定
		端 末 設 備 施 工 実 習		28	28	各機器の取扱い、各機器の設定、各機器使用法、施工実習
		消 防 設 備 実 習		26	26	防災設備の検査方法、防災設備システムの構築
		シーケンスプログラム		60	60	シーケンスの取扱い、シーケンスプログラム作成実習
		空 調 設 備 施 工 実 習	40	40	80	各種空調装置の据付、配管、配線、分解・組立等
		冷 凍 設 備 施 工 実 習		58	58	各種冷凍装置の据付、配管、配線、分解・組立、工事検査等
	小 計		40	264	304	
	実技計		802	598	1,400	
総合計		1,622	1,622	3,244		

(訓練時間の1時限は45分です)

(イ) 電気・設備科 (冷凍空調設備コース)

1年次は、電気工事士免許取得を目標に、屋内配線設計・施工、制御盤配線、CAD操作等を学科・実習の両面から学びます。またの2級電気工事施工管理技士の学科についても学びます。
 2年次は、冷凍空調設備、屋内配線電気工事、給排水衛生施設などの設計施工に関する知識・技能について体系的に基礎から学びます。また、それらに関する各種資格の取得を目指し、複合的に幅広く活躍できる技術者の育成を目指します。

訓練科名：普通課程 電気・設備科 (設備施工系冷凍空調設備科)					[訓練期間：2年]	
教科科目の区分		訓練時間			細目	
		1年	2年	合計		
普通	社会	6	7	13	交通安全講和、人権教育、労働講話等	
	体育	21	13	34	体育行事、健康診断等	
小計		27	20	47		
系基礎	機械工学概論		50	50	機械要素、機構と運動等	
	電気工学概論	85		85	直流及び交流回路、電流の磁気作用等	
	建築設備及び機器概論		50	50	上下水道施設、衛生器具設備、プラント構成設備等	
	環境工学概論		28	28	環境問題(大気・水質等)、廃棄物等処理関連法規	
	生産工学概論	102	20	122	品質管理、工程管理等	
	建築構造		26	26	建築構造物の種類、建築主要部分の構造等	
	建築製図	24	36	60	製図用機械、JIS製図通則、図示法及び材料記号等	
	溶接法		26	26	溶接作業(ガス溶接法、アーク溶接法等)、溶接部の検査法	
	仕様及び積算		28	28	仕様書、積算等	
	安全衛生	76	24	100	安全衛生管理、安全衛生関係法規等	
小計		287	288	575		
専攻	自動制御	40	30	70	制御理論、制御機器の種類と用途等	
	冷凍空調設備	16	80	96	冷凍機器、冷凍装置、空調装置、空調機器等	
	設備製図		70	70	空調設備の設計及び製図、給排水設備製図等	
	冷凍空調法		66	66	冷凍サイクル、冷媒、空調計画等	
	施工法		60	60	冷媒配管施工法、配管施工法、施設の機能試験等	
小計		56	306	362		
二級	電気材料	32		32	電気材料の種類、性質及び用途	
	電気機器	71		71	発電機、電動機、変圧器、整流器等	
	電気応用	26		26	照明・発熱とその応用、電気応用等	
	電力工学	48		48	配電理論、屋内配線設計等	
	測定法及び試験法	54		54	計測一般、電気計測、電気磁気測定等	
	設計図・施工図	28		28	施工図、屋内配線図、設備図等	
	電気工事	121		121	設置工事、受電配電設備等	
	関係法規	70		70	電気事業法、その他関係法規等	
	配管概論		39	39	配管材料・工事材料、熱処理、流体力学等	
	給排水設備		34	34	給水設備、排水設備、蒸気設備、給水法、ポンプ等	
	配管施工法		42	42	管の加工・被覆及び塗装、配管施工法、配管の欠陥等	
	消防設備		57	57	スプリンクラー消火設備、屋内消火栓設備等	
	資格取得関連		56	56	技能講習、安全衛生特別教育関連、ボイラー技士等	
	小計		450	228	678	
専門学科計		793	822	1,615		
学科計		820	842	1,662		
系基礎	器工具使用法		72	72	ボール盤作業、グラインダ作業等	
	溶接及びろう付け基本練習		71	71	ガス溶接、アーク溶接、ろう付け	
	配管基本実習		81	81	鋼管、ビニル管、銅管、ステンレス管等	
	安全衛生作業法	98	22	120	安全作業、救急処置	
	小計		98	246	344	
	専攻	冷媒配管実習		70	70	管工事、配管、漏れ検査、断熱等
		制御配線実習	107	70	177	配線工事、シーケンス配線等
		設備施工実習	40	84	124	各種冷凍空調装置の据付、配管、配線
		運転及び調整実習		48	48	計測器の使用法等
		整備実習		50	50	各種冷凍空調装置の分解・組立等
検査実習			70	70	冷凍空調装置の工事検査、空気圧及び機密検査等	
小計		147	392	539		
二級	電気基本実習	86		86	電線の取扱い、電線の接続、絶縁処理	
	電気工事実習	471		471	各種工法による屋外配線工事実習	
	配管施工実習		54	54	給排水衛生設備、消防設備の配管施工等	
	溶接実習		48	48	製図、材料、溶接作業等	
	関連資格実技		40	40	技能講習、安全衛生特別教育関連、ボイラー技士等	
小計		557	142	699		
実技計		802	780	1,582		
総合計		1,622	1,622	3,244		

(訓練時間の1時限は45分です)

(ウ)自動車整備科

二級自動車整備士国家資格取得を目標に、自動車技術全般にわたる知識を得るとともに、整備実習等を通じ自動車整備工場において中堅メカニックとして、即戦力となる技術・技能を学びます。
さらに、中古車査定士、危険物取扱者等の関連資格の取得を目指します。

訓練科名：普通課程 自動車整備科（第二種自動車系自動車整備科）					[訓練期間：2年]	
教科科目の区分		訓練時間			細目	
		1年	2年	合計		
普通	社 会	6	7	13	交通安全講話、人権教育、労働講話等	
	体 育	17	17	34	体育行事、健康診断等	
小 計		23	24	47		
学 専 基 礎	生 産 工 学 概 論	16		16	生産及び工場、生産の合理化等	
	自 動 車 工 学	352	208	560		
	自動車 の 構 造 ・ 性 能	(174)	(166)	(340)	自動車の性能、ガンリン機関、ジーゼル機関等	
	自動車 の 力 学 ・ 数 学	(34)	(22)	(56)	熱力学、機械力学	
	電 気 ・ 電 子 理 論	(56)	()	(56)	電気回路、電子回路、理論回路等	
	材 質	(38)	()	(38)	金属材料、非金属材料、表面処理等自動車材料	
	燃 料 ・ 潤 滑 剤	(22)	(20)	(42)	燃料と燃焼、潤滑と潤滑剤	
	図 面	(28)	()	(28)	製図一般、図面の管理等	
	安 全 衛 生	86	1	87	安全衛生管理、KYT、防災、特別教育等	
	関 係 法 規	20	20	40	道路運送車両法、その他関連法令	
	小 計		474	229	703	
	学 専 攻	自 動 車 整 備	140	136	276	
		エ ン ジ ン	(28)	(34)	(62)	エンジン整備
		シ ャ シ	(66)	(34)	(100)	シャシ整備
電 装		(46)	(32)	(78)	電装整備	
故 障 原 因 探 求			(36)	(36)	故障原因探求	
自 動 車 検 査		30		30	エンジン検査、シャシ検査、電装検査等	
機 器 の 構 造 ・ 取 扱		48		48		
整 備 作 業 機 器		(18)	()	(18)	整備作業機器	
測 定 機 器		(16)	()	(16)	計測及び点検機器	
検 査 機 器		(14)	()	(14)	エンジン関係機器、電気関係機器、車検機器	
小 計		218	136	354		
ニ ー ズ	そ の 他 (資 格 取 得 等)		40	40	各種資格取得(危険物取扱者、中古車査定士、有機溶剤等)、試験	
	総 合 演 習	17	149	166	整備士試験対策等	
	小 計		17	189	206	
試 験		12	24	36		
専 門 学 科 計		721	578	1,299		
学 科 計		744	602	1,346		
実 技 基 礎	工 作 作 業	18	48	66		
	手 仕 上 げ 工 作	(18)		(18)	ケガキ、ねじ切り、ヤスリかけ等	
	機 械 工 作		(48)	(48)	钣金塗装部分補修	
	機 械 操 作 基 本 実 習		42	42		
	測 定 作 業	60		60		
	基 本 計 測	(60)		(60)	排気ガス、騒音、動力、照度、電装の測定等	
	安 全 衛 生 作 業	74	2	76		
	小 計		152	92	244	
	実 技 専 攻	自 動 車 整 備 作 業	686	732	1,418	
		エ ン ジ ン 点 検 ・ 分 解 ・ 組 立 ・ 調 整 ・ 検 査	(174)	(316)	(490)	エンジン整備
		シ ャ シ 点 検 ・ 分 解 ・ 組 立 ・ 調 整 ・ 検 査	(350)	(222)	(572)	シャシ整備
		電 装 点 検 ・ 分 解 ・ 組 立 ・ 調 整 ・ 検 査	(162)	(194)	(356)	電装整備
		故 障 原 因 探 求		108	108	エンジン、シャシ、電気装置、車体等
		自 動 車 検 査 作 業	32	42	74	エンジン検査、シャシ検査等
小 計		718	882	1600		
ニ ー ズ ・ そ の 他 (資 格 取 得 等)			30	30	各種資格、インターンシップ等	
試 験		8	16	24	進級試験、修了試験	
実 技 計		878	1,020	1,898		
総 合 計		1,622	1,622	3,244		

(訓練時間の1時限は45分です)

(エ) 建築科 (建築大工専門コース)

木造建築物の施工を主体に、建築の実践技術者に必要な知識や技術・技能を学びます。在来軸組工法による木造施工技術の習得を深め、将来伝統構法を承継できる人材の育成を目指します。

訓練科名：普通課程 建築科 (建築施工系木造建築科)		[訓練期間：2年]				
教科科目の区分		訓練時間			細目	
		1年	2年	合計		
普通	社 会	6	7	13	交通安全講話、人権教育、労働講話等	
	体 育	17	17	34	体育行事、健康診断等	
小 計		23	24	47		
学 科 門	基 礎	建 築 概 論	12	18	30	建築物の概要、建築物の種類、建築史等
		構 造 力 学 概 論	34		34	力のつり合い、荷重と外力、断面の性質等
		建 築 構 造 概 論	56		56	建築一般構造、木構造等
		建 築 計 画 概 論	46		46	建築計画の概要、建築物の内外の環境、住宅等の計画等
		建 築 生 産 概 論	24		24	建築生産の歴史・特質、生産過程等
		建 築 設 備	24	18	42	給排水・衛生設備、電気設備、空調設備等
		測 量	12		12	測量一般、測量機器、敷地測量、図面及び計算
		建 築 製 図	35		35	製図の基本、建築の設計製図法、木構造の設計製図等
		安 全 衛 生	20		20	安全衛生管理、安全衛生関係法規等
		関 係 法 規	34		34	建築基準法、建築士法その他関係法令等
	小 計		297	36	333	
	専 攻	木 質 構 造	24	20	44	在来軸組工法、和風造作等
		材 料	24	18	42	仮設材、構造材、仕上げ材、建築材料一般等
		規 矩 術	33	24	57	図板、尺杖等の作成、さしがね、勾配、四方転び、棒隅等
工 作 法		35	18	53	手工具、電動工具、構造材の加工等	
木 造 建 築 施 工 法		34	18	52	仕口と継手、墨付け、仮設工事、地業・基礎工事等	
仕 様 及 び 積 算		24	18	42	仕様、積算、工事別積算等	
小 計		174	116	290		
学科計		471	152	623		
実 技	系 基 礎	機 械 操 作 基 本 実 習	69	40	109	木工機械の取扱方法及び手入れ等
		測 量 基 本 実 習	56	22	78	距離測量、平板測量、水準測量等
		安 全 衛 生 作 業 法	26	24	50	安全作業法、衛生作業法、救急措置法
	小 計		151	86	237	
	専 攻	器 工 具 使 用 法	77	45	122	手工具の手入れ及び保管等
		工 作 実 習	313	251	564	図板・尺杖作成、墨付けの基本
		木 造 建 築 施 工 実 習	469	323	792	基礎工事作業、建築作業、足場作業等ができる実習住宅を施工
		伝 統 工 法 施 工 実 習		315	315	伝統に係る実技(丸柱、組物、反り、足固め貫工法)
	小 計		859	934	1,793	
	二 次 技	設 計 製 図	50	80	130	建築製図の表現、設計図の目的、住宅の設計等
職 業 資 格		12	190	202	安全衛生特別教育、技能講習等	
企 業 実 習			156	156	企業実習体験	
C A D 設 計 製 図		56		56	図面入力操作、CAD設計、CAD検定資格対策	
小 計		118	426	544		
実 技 計		1,128	1,446	2,574		
総 合 計		1,622	1,622	3,244		

(訓練時間の1時限は45分です)

(オ) 建築科（住宅施工総合コース）

住宅施工総合コースでは、建築現場で求められる関連作業について、多くの知識を持つ技術者の養成を目指します。また、関連する資格所得に取り組み、建築関連の幅広い知識についても学びます。（平成29年度、平成30年度は、コース希望者がいないため、実施していません）

訓練科名：普通課程 建築科（建築施工系木造建築科）		[訓練期間：2年]				
教科科目の区分		訓練時間			細目	
		1年	2年	合計		
普通	社会		7	7	交通安全講話、人権教育、労働講話等	
	体育		17	17	体育行事、健康診断等	
	小計		24	24		
専門	基礎	電気工学概論		12		直流回路、交流回路、電気機器、電気応用
		配管概論		12		水力学、熱力学、配管材料、工作機械、管仕上げ・組立作業
		生産工学概論		12		建設工事の合理化、作業改善、品質管理、設備保全、職場規律
		住宅設備及び機器		24		給水設備、排水通気設備、機器類、保守管理及び修理法
		建築設備製図		46		設備製図の基本、設備設計製図、電気設備製図、設備施工図
		安全衛生Ⅱ		13		災害の原因と傾向、各種安全心得、救急処置
	攻	関係法規Ⅱ		24		建設業法、消防法、労働関係法令、設備関連法令、各種規格・規程
		小計		143	143	
		インテリア計画		34		インテリア計画、造形と心理、環境、人間工学、住空間計画
		材料A		18		建築材料の概要、外装材、内装材、塗装材料
		住環境整備概論		22		増改築・リフォーム、断熱、バリアフリー、耐震補強
		木工工作法		24		木工具・工作設備、工作基本作業、家具構造
		建築・木工塗装法		24		塗装一般、建築塗装法、木工塗装法
		設備施工法		10		各種配管施工法、被覆施工法
技	内・外装施工法		12		施工一般、外装工事、内装工事	
	仕様及び積算A		18		設備仕様、積算、耐震改修、工事別積算	
	小計		162	162		
	学科計		329	329		
実技	基礎	機械操作基本実習A		54		木工用電動工具、配管用工作機械、塗装用機械、内外装用機械
		管工作基本実習		40		切断・折り曲げ作業、ねじ切り作業、けがき作業、接合作業
		溶接基本実習		37		ガス溶接作業、ガス切断作業、アーク溶接作業、硬ろう付け作業
		配管施工基本実習		35		各種（給水、排水、通気衛生設備）配管施工法、被覆施工
		木工工作基本実習		87		木工具・工作設備、工作基本作業、家具構造、家具工作
		安全衛生作業法A		24		一般心得、災害事故、安全装置、作業全般、救急処置
	攻	小計		277	277	
		器工具使用法A		41		木工器工具の取扱い、配管用手工具の取扱い
		木工工作実習		132		収納家具製作、建具製作
		内装作業施工実習		152		リフォーム実習、内装（床・壁・天井）施工実習
		外装作業施工実習		79		窯業系サイディング工事、外断熱通気工法、下見板張り工事
		塗装作業施工実習		126		建築塗装施工実習、木工塗装施工実習
		木工作業施工実習		76		収納家具の据付、建具の取り付け
		配管作業施工実習		101		給水装置の配管施工、排水設備の配管作業、衛生機器の取り付け
ニ ズ	小計		707	707		
	建築設備設計		63		建築設備設計の基礎、設備図面の写図	
	建築CAD設計製図Ⅱ		134		JW-CADの作図実践、設備設計製図、検定課題練習	
	福祉住環境		64		福祉住環境整備、高齢者、障害者の身体、精神、生活、福祉用具等	
職	職業資格Ⅱ		48			
	小計		309	309		
	実技計		1,293	1,293		
	総合計		1,622	1,622		

* 1年次の訓練科目は、建築大工専門コースと共通。

(訓練時間の1時限は45分です)

各科取得可能資格一覧表

電気・設備科		自動車整備科		建築科	
1年次	第二種電気工事士 第一種電気工事士(試験合格) 2級電気工事施工管理技士(学科) アーク溶接特別教育 研削砥石特別教育 ガス溶接技能講習 玉掛け技能講習 小型移動式クレーン運転技能講習 高所作業車運転技能講習 配電盤制御盤組立て技能検定 冷凍空気調和機器施工作業技能検定	1年次	アーク溶接特別教育 研削砥石特別教育 ガス溶接技能講習 玉掛け技能講習 小型移動式クレーン運転技能講習 低圧電気取扱者特別教育 危険物取扱者(乙種4類)	1年次	研削砥石特別教育 玉掛け 小型移動式クレーン運転技能講習 建築大工技能検定 技能五輪(23歳以下)
	小型車両系建設機械特別教育 フォークリフト運転技能講習 第三種電気主任技術者 工事担任者(DD3種) 消防設備士(甲種4類) 配電盤制御盤組立て技能検定 高圧ガス製造保安責任者 2級管工事施工管理技士(学科) 消防設備士(甲種1類) 冷凍空気調和機器施工作業技能検定 2級ボイラー技士		小型車両系建設機械特別教育 フォークリフト運転技能講習 中古車査定士技能検定 二級自動車整備士(ガソリン)※ 二級自動車整備士(ディーゼル)※ (※印資格は修了後受験)		2年次
2年次	共通 電気技術 冷凍空調設備	共通 電気技術 住宅施工	共通 建築大工 住宅施工	共通 建築大工 住宅施工	共通 建築大工 住宅施工

過去5年間修了生就職実績(H25～29)

(敬称略、順不同)

電気・設備科

株式会社 水建
松島電気工事 株式会社
サスナカ通信工業 株式会社
株式会社 アクシスエンジニアリング
株式会社 日弘ヒーティング
信濃電気工業 株式会社
株式会社 須澤電気商会
大同電気 株式会社
株式会社 信越報知
西電設工事 株式会社
株式会社 明神館
南新電気工業 株式会社
株式会社 トーエネック
株式会社 天竜電気商会
株式会社 デンセン
株式会社 丸子信州電気
西電エンジニア 株式会社
旭化成ライフライン 株式会社
協栄電気興業 株式会社
株式会社 鹿島槍
金澤工業 株式会社
株式会社 マツハシ冷熱
株式会社 千代田ポンプ機械
松田・南信 株式会社
松本ホーチキ 株式会社
株式会社 アイネット
三協電気工業 株式会社
城東冷機サービス 株式会社
株式会社 クサダ
有限会社 平野冷熱工業
株式会社 マイスターエンジニアリング
株式会社 大和ホーム工業
株式会社 電管エンジニアリング
有限会社 湯澤電工
関越メルテック 株式会社
イオンディライト 株式会社
新井電気工事 株式会社
株式会社 栄建
リニア電気工業 株式会社
安曇電設 株式会社
松本電気工業 株式会社
株式会社 BISO
有限会社 クールシステム

自動車整備科

株式会社 和田正
株式会社 タカサワ
株式会社 ジェイエイオート長野
株式会社 西日本宇佐美
UDトラックス 株式会社
キャタピラーイーストジャパン 株式会社
関東三菱自動車販売 株式会社
有限会社 竹内オートカラー
株式会社 リアル
株式会社 スズキ自販長野
日本自動車連盟関東本部
株式会社 タカサワ
スバル信州 株式会社
協同組合 長野県中古自動車リサイクルセンター
株式会社 ホンダカーズ信州
株式会社 ホンダ四輪販売甲信
有限会社 スノー二輪販売
株式会社 日産塗装(長野日産)
長野日産自動車 株式会社
株式会社 甲信マツダ
有限会社 縄文自動車
九州興業 株式会社
長野ダイハツ販売 株式会社
有限会社 中央ユニオン
株式会社 レッドバロン
株式会社 スズキ自販南信
株式会社 フジコーポレーション
株式会社 アルガオートサービス
株式会社 興和自動車興業
株式会社 大進車輛
株式会社 吉澤モーターズ
ネットヨタ信州 株式会社
株式会社 長野日産自動車
独立行政法人日本自動車技術総合機構
軽自動車検査協会
松本日産自動車 株式会社
トヨタUグループ
NTPグループ
日本キャタピラー合同会社
株式会社 アルプスホンダカーズ松本南
株式会社 関東甲信クボタ
株式会社 オートアールズ
協同組合 しおじり車検センター
有限会社 村山自動車ボデー工場
株式会社 オートパル信州うえだ

建築科

福美建設
ホクシンハウス松本
横川建設
フォレストコーポレーション
小林建築
旭化成集合住宅建設
住まい工房
一建設株式会社
滝澤工務店
布山工務店
菱田工務店
アトリエM4
芹沢工務店
美登利屋工務店
三井組
岩村建設 株式会社
武井建築
株式会社 国興
株式会社 あつとホーム
有限会社 角大工務店
渡邊工務店
有限会社 黒沢アルミ建材
ミサワホーム甲信 株式会社
株式会社 勝山建設
株式会社 トラスト

お問合せ・応募先



長野県松本技術専門校

〒399-0011 長野県松本市寿北7-16-1

電話：0263(58)3158 FAX：0263(85)1412

<http://www.pref.nagano.lg.jp/matsugisen/>

E-mail : matsugisen@pref.nagano.lg.jp